

奈良市幼保再編計画に基づく 市立幼保施設の再編実施方針について

— 令和7年9月公表予定分 —

① [市立幼保施設の再編について]

本市では、増加・多様化する教育・保育ニーズに的確に対応していくため、少子化及び厳しい財政状況下においても、安定的・継続的に質の高い教育・保育を提供していくことをめざしています。

その取組の中核を担うものとして、「奈良市幼保再編計画【令和4年度修正版】」に基づき、民間活力を最大限に活用（いわゆる民間移管）することを中心に市立幼保施設の統合再編の取組を進め、適切な集団規模の中で等しく教育・保育を受けることができる就学前児童のよりよい教育・保育環境の整備を積極的に進めています。

② [今回公表分について]

今回公表の再編実施方針について、佐保幼稚園はこれまで地域の幼児教育ニーズの受け皿としての役割を担ってきましたが、近年の就学前児童を取り巻く環境の変化に伴い、園児数の過小規模化が加速度的に進行しており、集団的な教育・保育の提供体制の確保が難しい状況となっています。

このような状況から、園の今後の在り方を検討するに際し、近隣の施設状況なども考慮し、佐保幼稚園については令和10年3月末をもって閉園することとして今後の取組みを進めてまいります。 *27. (4名)*

表記について

[運営主体]

市 奈良市が運営する施設

[運営形態]

幼 認可幼稚園

令和8年度				令和9年度				令和10年度
運営主体	運営形態	施設名称	在籍児童	運営主体	運営形態	施設名称	在籍児童	再編方針
市	幼	佐保幼稚園	4歳児 5歳児	市	幼	佐保幼稚園	5歳児	閉園

③ [市立幼保施設の今後の在り方について]

市立幼保施設の再編方針については、引き続き幼児教育・保育の無償化による教育・保育ニーズの変化や動向、地域の実情等に注視しながら、今後の在り方を検討し、再編方針の追加公表を行う等、適切に対応していきます。

令和7年9月予定
子ども未来部 子ども政策課

奈良市幼保再編計画に基づく 市立幼保施設の再編実施方針について

— 令和7年9月公表予定分 —

① [市立幼保施設の再編について]

本市では、増加・多様化する教育・保育ニーズに的確に対応していくため、少子化及び厳しい財政状況下においても、安定的・継続的に質の高い教育・保育を提供していくことをめざしています。

その取組の中核を担うものとして、「奈良市幼保再編計画【令和4年度修正版】」に基づき、民間活力を最大限に活用（いわゆる民間移管）することを中心に市立幼保施設の統合再編の取組を進め、適切な集団規模の中で等しく教育・保育を受けることができる就学前児童のよりよい教育・保育環境の整備を積極的に進めています。

② [今回公表分について]

今回公表の再編実施方針は、分園方式（乳児・幼児棟）の神功こども園の施設統合による民間移管となります。これにより、当地域における就学前児童の教育・保育環境において、これまで築き上げてきた市立園の教育・保育を受け継ぐと共に、民間活力を最大限活用し、市直営では迅速な実現が難しい園独自の保育ニーズに対応するため、私立幼保連携型認定こども園の設置に向けた取組を進めてまいります。

表記について

[運営主体]		[運営形態]		[対象]
市	奈良市が運営する施設	こ	幼保連携型認定こども園	【1号】 教育を希望する3歳以上の子ども
私	学校法人や社会福祉法人が運営する施設	幼	認可幼稚園	【2号】 保育を必要とする3歳以上の子ども
		保	認可保育所	【3号】 保育を必要とする3歳未満の子ども

運営主体	運営形態	施設名称	対象	再編年度	運営主体	運営形態	活用園舎	対象	方針内容
市	こ	神功こども園	1号 2号 3号	▶ 令和11年4月	私	こ	民間法人による新園舎建設 (旧神功小学校跡地)	1号 2号 3号	▶旧神功小学校跡地をこども園用地として活用することで、分園方式を解消し、民間移管により私立幼保連携型認定こども園へ移行する

③ [市立幼保施設の今後の在り方について]

市立幼保施設の再編方針については、引き続き幼児教育・保育の無償化による教育・保育ニーズの変化や動向、地域の実情等に注視しながら、今後の在り方を検討し、再編方針の追加公表を行う等、適切に対応していきます。

令和7年9月予定
子ども未来部 子ども政策課